|  |
| --- |
| チャレンジ！！オープンガバナンス2016 市民／学生応募用紙 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 地域課題タイトル（注） | No. | タイトル | 自治体名 |
| （事務局用） |  |  |
| アイデア名（公開） |  |

（注）地域課題タイトルは、COG2016サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

### １．応募者情報

|  |  |
| --- | --- |
| チーム名（公開） |  |
| チーム属性（公開） |  |
| 代表者情報（氏名は公開、その他非公開） | 氏名（公開） |  |
| メールアドレス（非公開） |  |
| 電話番号（非公開） |  |
| 代表者と自治体との関係（非公開） |  |

* 公開条件について

次ページ以降の「2. アイデアの説明」でご記入いただく内容は、内容を確認した上で、クリエイティブ・コモンズのCC BY（表示）4.0国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC（表示—非営利）4.0国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

（具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja>　をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>）

（注意書き）

＜応募の際のファイル名と送付先＞

1. 応募の際は、ファイル名をCOG2016\_応募用紙\_具体的チーム名\_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院のCOG2016サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。　admin\_padit\_cog2016@pp.u-tokyo.ac.jp

＜公開非公開など＞

1. アイデア名、チーム名、チーム属性、*代表者氏名、*「アイデアの説明」は公開されます。
2. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。（例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません）
3. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあり得ます。
4. 「アイデアの説明」中に、文章、写真、図画などで応募したチーム以外に知的所有権が属する箇所がある場合には、法令に従った引用や知的所有権者の許諾を得るなどをした旨をそれぞれ注として書いてください。「審査項目自己評価」中も同様でお願いします。

＜チームメンバー名簿＞

1. チームメンバーは別紙のエクセルファイルに記載して提出してください。（2．の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報はCOG事務局からは非公開です。詳細は別紙をご覧下さい。）

### ２．アイデアの説明（公開）

データや資料を活用して課題の具体化とその解決につながるアイデア（公共サービス）のストーリーを語ってください。

#### (1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれがする、何をする、どこでする、いつする、どのようにするものなのかを考えて、各要素を入れて内容を描きストーリーを整理していくとよいでしょう。以下の欄内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

|  |
| --- |
|  |

#### (2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアにするのか）を、それをサポートする数値データ（実績、統計やアンケートなど数字であらわされるもの）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつつご記入ください。数値データや証拠は出所を明らかにしてください。以下の2ページの欄内におさまるようお願いします。

|  |
| --- |
|  |
|  |

#### (3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現にいたるプロセスとマイルストーン等、アイデア実現までの大まかな流れについて、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

|  |
| --- |
|  |

#### (4) そのほか（公開）

アイデアのアピールポイントや、アイデア実現に当たっての制約があればそれとその当面の解決方法、さらに将来の発展可能性（例えば「将来的にxxという制約をクリアできれば、追加で○○ということが実現できる」など）について、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

# ３．審査項目自己評価　（非公開）

以下すべて、欄内におさまるよう簡潔にご記入ください。

## (1) 課題設定（非公開）

自治体が提示した地域課題に対し、どこに焦点をあてましたか。またその理由を書いてください。「データ類」を参照して説明してください。

|  |
| --- |
|  |

## (2) 効果（非公開）

アイデアが実行されればどのような効果（内容・規模）が期待できますか。定量的でも定性的でも構いません。

|  |
| --- |
|  |

## (3) 新規性（非公開）

類似の既存のアイデアにはどのようなものがありますか。また、既存のアイデアと違う新たな点を説明してください。

|  |
| --- |
|  |

## (4) 展開性（非公開）

アイデアの持っている、他の地域でも使える、あるいは他の課題にも応用できるポテンシャルを説明してください。

|  |
| --- |
|  |

## (5) 実現性（非公開）

アイデアの実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）の大まかな規模とその現実的な調達方法（その制約がある場合にはその解決策を含む）と実現までの大まかな時間について説明してください。

|  |
| --- |
|  |

## チームメンバー一覧（非公開）

チーム名

|  |
| --- |
|  |

チームメンバー（注1）

※代表者の方も含めて、ご記入をお願いします。

※「氏名」と「貢献内容と度合」の欄は必ずご記入ください。

※「職業」、「所属」、「社会的活動」、「性別」、「年齢」の欄は任意でご記入ください。

※フォームの都合上、以下では仮に8名分としていますが不足の場合は追加してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 貢献内容と度合（注2） | 職業(注3) | 所属(注4) | 社会的活動(注5) | 年齢(注3) | 性別(注3) |
| 内容 | 度合 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（注1）
ご記入いただいた個人情報は、COG事務局にて厳重に管理し、以下の目的にのみ使用し他の目的には使用いたしません。

・COGの運営　・統計処理による参加者データの解析等、研究目的

また、ご記入いただいた個人情報は、応募用紙本紙注意書き２．の扱いにより公開される代表者氏名を除き、本人の同意がない限り、第三者に開示提供いたしません。

（注2）
貢献内容はチーム内での各メンバーの役割をお書きください。

度合いは全体の作業を100とした場合に各メンバーの分担した割合を大まかにお書きください。
ごく少なくても構いません。

（注3）
職業、年齢、性別はプルダウンメニューの中から選んでください。

「職業」の選択肢：会社員※(含む役員)、パート・アルバイト、自営業、公務員、団体職員※（含む役員）、主婦、学生、無職、その他

「年齢」の選択肢：20歳未満、20～29歳、30～39歳、40～49歳、50～59歳、60～69歳、70歳以上

「性別」の選択肢：男、女

（注4）
所属がある場合は組織名、部署をお書きください。学生（高校生、専門学校生、大学生、大学院生）の場合は、所属学校名、学科をお書きください。

（注5）
「社会的活動」については、職業とは別に社会的な活動をされている方はボランティアなど適宜お書きください。

（以下事務局用空欄です　記載しないでください）

|  |
| --- |
|  |